

若手句会実況中継 平成31年2月8日(金)

指導者：今井 聖氏・西山 睦氏

出席者数 26名

高得点句

1位 北窓を開きチョコレートを砕き

伊藤 麻美 9点

(受講生8点、西山選)

講評：「北窓を開き」は視界が開け春に向かうエネルギーが感じられ、「チョコレートを砕き」には、具体的な行為が示されていて上手い。(西山)「北窓を開き」に「チョコレートを砕き」は動くかなと最初は思ったが、北窓を明ける際の釘を外す荒々しいイメージがチョコレートを砕くのと重なりよい。(今井)

2位 縄跳びの腰のセーター巻き直す

菅原 晋也 7点

(受講生6点、今井選)

講評：描写が客観的で上手くいつている。ただし、描写だけの「ただごと」以上になにか気づきがあるか。ポイントの強調がないのではないか。「縄跳び」が可愛いからかもしれない。(今井)

3位 石段と歩幅の合はぬ二月かな

千葉 まどか 6点

(受講生5点、今井選)

講評…普段なら、すたすた行けるはずの石段が、上手くかみ合わな
い感じが出ている。しかし本当に「二月」でいいのか。他の月
はどうか。二月でも合うということでした。 (今井)

3位 大空を動かしてゐるラガーマン 大木 雪香 6点

(受講生5点、西山選)

講評…ラガーマンの動きに大空の動きを感じたのがいい。(西山)
一句の内容は、ラガーマンの本意そのものではないか。ラガ
ーマンのダイナミズムを言うのでは普通過ぎる。(今井)

5位 干鯨黙もて妻とむしりあふ 吉田 哲二 5点

(受講生4点、今井選)

講評…一枚の鯨を黙ってむしりあう姿のテーマは、愛か、倦怠感か。

「愛」がテーマだとすると倫理的通念でつまらない。(今井)

5位 サイレンの音になりたる余寒かな 折原 真理恵 5点

(受講生4点、西山選)

講評…何の音か分からなかった音がだんだんとサイレンの音にな
ったという「なりたる」という断定がよい。「余寒かな」で一
句にエッジが立った。(西山)